



文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

統計分析セミナー 2012

JGSS 研究センターでは、統計分析のスキルアップを目指される大学院生、または研究者の皆さまを対象として、山口一男先生（シカゴ大学社会学部・教授）のご協力を得て、集中セミナーを開催いたします。

多数のご参加をお待ちしております。

■ 日時

2012年9月3(月) - 4(火)
10:00 ~ 17:00(両日)

■ 会場

大阪商業大学 GATEWAY

■ 募集人数

50名(先着順)

■ 参加費

無料

■ 受講申し込み方法

申込用紙をメール、FAXまたは郵送にてJGSS研究センターまでお送りください。用紙はホームページからダウンロードできます。

■ 宿泊

U-コミュニティホテル(会場まで徒歩5分)がご利用いただけます。

URL : <http://www.u-community.co.jp/>

■ お問い合わせ

大阪商業大学 JGSS 研究センター
〒577-8505 東大阪市御厨栄町4-1-10
TEL : 06-6785-6013
FAX : 06-6785-6011
E-Mail : jgss@daishodai.ac.jp

パネルデータ分析

講師：山口一男 シカゴ大学社会学部・教授

研究分野：量的データの分析方法論、ライフコースと職業キャリア、社会的ネットワーク、社会的交換、社会階層と社会移動、家族と就業の人口学、薬物乱用のプロセス、現代日本社会

1. 線形従属変数についての固定効果モデル
2. 線形従属変数についてのランダム効果モデル
3. 潜在軌跡分析(成長分析の潜在クラス版)
4. 潜在クラス変数を用いたMover-Stayer分析
(態度の傾向と安定性の決定要因の同時分析)

ロジスティック回帰分析の知識を前提としています。

固定効果モデルにはSPSS-REGRESSIONを、ランダム効果モデルについてはSPSS-MIXEDを、潜在クラスを用いた分析にはLEMを用いる予定です。

LEM講義のハンドアウトは当日配布します。

応用はSPSSを用いるので、参加者はSPSS(Advanced Modelsオプションを含む)がインストールされたノートパソコンをご持参下さい。